

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY 大倉山校		
○保護者評価実施期間	2024年11月18日 ~ 2024年12月6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2024年11月18日 ~ 2024年11月30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童一人一人の個性やそのときどきの体調にも考慮して、チームとしてカリキュラムや集団活動を提供している。	・毎朝のカリキュラムミーティング、日ごろの職員間のコミュニケーションで個々の児童の長期、短期の状況についての情報共有を図っています。 ・定期的な保護者との面談で最近の状況、保護者様のご要望等をお聞きし、支援に活かしております。	・児童のその時々状況を職員間でより細やかに情報共有、議論し、よりよい支援をしていけるよう努めてまいります。 ・今後も保護者様とのコミュニケーションに努めてまいります。
2	・保護者の困り事、相談事に対しても迅速かつ丁寧に対応している。	・ご相談を受けた際には、職員間で情報共有・議論し、すぐに対応することに努めています。 ・また相談しやすい雰囲気を作れるよう保護者と日ごろのコミュニケーションを大切にしています。	・もっと気軽に相談していただけるよう、常日頃から相談体制等について周知していきます。
3	・脳科学に基づいた療育を行っている。	・空間認知トレーニング、指先強化トレーニング、ワーキングメモリトレーニング、自己コントロール、自己表現、ディスカッションなど様々な目的をもったトレーニングを実施しています。 ・職員は脳科学に基づいた職員のスキルアップ研修を受講し、自己研鑽に努めています。	・KID ACADEMY独自のカリキュラムの取り組みについては、マンスリーレポートや保護者会などで内容や目的をお伝えしていきます。 ・今後も、お子さまの発達状態に応じて適切にトレーニングを組み合わせることでお困りごとに対する支援をしていけるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・マニュアル類、安全計画等、行政の指示に則りしっかりと遂行しているが、保護者への通達などができていなかった。	・療育以外の取り組みについての周知が不足していました。	・マンスリーレポートや保護者会を通じて取り組み内容について、より保護者様に周知できるよう発信していきます。
2	・家族支援の中で兄弟支援について十分にはできていませんでした。また、他の家庭で兄弟にどのように説明しているか聞きたいというご要望もありました。	・面談の際、兄弟についての対応について何人かの方にはお話しをしたことはありましたが、皆さん向けに十分にはお話しできていませんでした。	・面談及び保護者会などでも兄弟支援の観点からのテーマも取り上げていきます。

3			
---	--	--	--